



発着信コールの概要

- ・インバウンドおよびアウトバウンドコールの概要 (1 ページ)
- ・着信コールと発信コールの情報 (1 ページ)

インバウンドおよびアウトバウンドコールの概要

このパートでは、システムの着信コールと発信コールの設定方法について説明します。

着信コールと発信コールの情報

次のタスク フローを実行すると、システムの応用的なコール処理を設定できます。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	ゲートウェイの設定タスク フロー	システムにゲートウェイを追加します。
ステップ 2	SIP の正規化および透過性 の設定タスク フロー	(省略可) Sip トランクまたは SIP デバイスに割り当てて、sip の相互運用性に関する問題を解決するための SIP 正規化および透過スクリプトを設定できます。
ステップ 3	SDP 透過性プロファイル の設定	(省略可) SIP 展開で、Unified Communications Manager によってネイティブにサポートされていない SDP 属性のサポートが必要な場合は、サポートされていない属性を含む SDP 透過性プロファイルを設定します。
ステップ 4	SIP プロファイル の概要	Sip トランクと SIP デバイス用の SIP プロファイルを設定します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 5	IPv6 の設定タスク フロー	(省略可) SIP 導入で IPv6 デバイスのサポートが必要な場合は、システム内でデュアルスタック IPv6 サポートを設定します。デュアルスタックは、SIP 展開に対してのみ設定できます。
ステップ 6	SIP トランクの設定タスク フロー	システムの SIP トランクを設定します。
ステップ 7	H.323 トランクの概要	システムのトランクを設定します。
ステップ 8	Survivable Remote Site Telephony の設定タスク フロー	SRST を使用するようにシステムを設定します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。